

令和8年度（2026）病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

施設基準項目		施設基準が求める具体的な業務等	新規 既設	計 画	具体的な取り組み	進捗状況
医師と医療関係職種、医療関係職種と事務員等における役割分担	看護	初診時の予診の実施	既設	問診は、問診票を用いて看護職員が確認し医師に報告する。	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	看護	感染症患者（疑い）の検査実施	既設	感染症（疑い）の患者の検査の実施を行う	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	看護	検査手順の説明の実施	既設	検査が決まった時点で、看護師が患者に対して実施する。	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	看護	静脈採血の実施	既設	看護師が代行入力を行う。	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	リハビリ	身体測定の実施	既設	リハビリ部門で身体障害者診断書、障害年金診断書等の身体計測（関節可動域.ADL 状況など）	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	リハビリ	リハビリテーション総合実施計画書の作成	新規	リハビリテーション総合実施計画書の代行入力	代行入力することによって、負担軽減を図る	2026 年度から新規
	放射線	外来時間の短縮	既設	読影補助システムで業務改善を図る	胸部 X 線画像の病変検出ソフト（CAD）を導入することによって、読影時間の短縮を図る	実施済み 引続き継続
	放射線	医療用画像のフィルムレス化の実施	既設	同システムの安定稼働	PACS を更新し、業務の効率化及び業務負担軽減等を図る	実施済み 引続き継続
	放射線	異常所見時の連絡	新設	緊急性の所見がある場合、医師へ連絡	医師との連絡を速やかにおこなう事により、業務の効率化と負担軽減を図る	実施済み 引続き継続
	放射線	装置点検時の検査代用	新規	一般撮影もできる透視装置で点検時の検査を代用する。	点検で一般撮影が使用できないときは、透視装置で撮影を行うことで、診療の妨げにならないようにできる。	2026 年度から新規
	検査	超音波業務の拡大	既設	各診療科の依頼に応じた業務の拡大	小児科・耳鼻科・皮膚科領域・表在・甲状腺領域などの超音波検査の拡大し負担軽減を図る	実施済み 引続き継続
	検査	検査情報の提供	既設	検査情報の提供を関係部署にこまめに発信する事により、業務を支援する。	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	検査	生理・微生物検査システム導入による業務軽減	新設	新システムを導入する	・紙報告廃止による負担軽減 ・オーダーから結果までの簡略化	検討中
	栄養	栄養指導のオーダーの代行入力業務	既設	管理栄養士が代行入力を行う	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	栄養	入院時の食事箋の発行	既設	管理栄養士が代行入力を行う	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	栄養	栄養管理計画書の作成	新規	管理栄養士が代行入力を行う	代行入力を行うことにより負担軽減を図る	2026 年度から新規
	薬局	服薬指導	既設	入院患者に対して、病棟配属の薬剤師が患者に対して実施する。	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	看護師・医師事務	入院の説明の実施	既設	入院が決まった時点で、看護師と医師事務作業補助者が患者、家族等に対して実施する。	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	引続き検討
	医事	電子カルテの活用	既設	医療の効率化、電子化等を推進するとともに、業務負担軽減等を図る。	安定稼働、必要に応じたシステム改修を図る	実施済み 引続き継続

	事務	マイナンバーの活用	新設	マイナリーダーを通す事により、患者の服薬暦・受診歴・健診暦がわかり診療が円滑に進む	安定稼働、必要に応じたシステム改修を図る	2026年度から新規
	医師事務	診断書等作成業務	既設	・医師事務作業補助者が同書類の代行業を行なう。 ・診断書等の書式を電子カルテに必要に応じて追加をおこなう	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	医師事務	文書作成 AI を導入	新設	文書作成 AI を導入する事により、負担軽減を図る	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	2026年度から新規
	医師事務	入院診療計画書の代行入力	新規	入院診療計画書を代行入力することにより負担軽減を図る	代行入力を行うことにより負担軽減を図る	2026年度から新規
	医師事務	代行入力業務	既設	・医師指示の代行入力業務 ・全国がん登録の代行入力業務	計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
医師の勤務体制等に係る取組	医師	勤務上、連続当直を行なわない勤務体制の実施	既設	勤務計画上、連続当直を行なわない勤務体制の実施に努めている	当直表・タイムカードにて確認し、現状計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	医師	当直翌日の業務内容に対する配慮	既設	希望により有給休暇で1日若しくは半日の休暇とする	金曜日又は土曜日を当直・日直に当てる様に配慮する。必要に応じて改善を図る。	実施済み 引続き継続
	医師	年休取得の向上	既設	5日間の完全取得と4日間の夏休み（連続取得の推奨）に務める。	取得率の向上について検討する。	実施済み 引続き継続